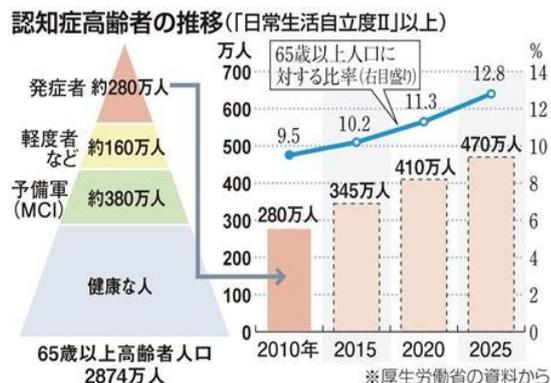


# えのもとだより

## 認知症は早期発見・早期治療が大切

### 認知症による行方不明者が年間 1 万人

警察庁の発表によると、認知症やその疑いがあり徘徊などで行方不明になった人は平成 25 年で延べ 1 万 322 人にもなり、なかには死亡が確認された人や行方不明のままの人、無事保護されたものの身元がわからず施設で暮らし続けている人たちなどがいて、NHKニュースでもセンセーショナルに取り上げられました。厚生労働省は団塊の世代が 75 歳以上となる 2025 年には認知症の患者が更に増えると予想しており、今後更に大きな社会問題になると思われます。



### 認知症とは



認知症は脳がつかさどる認知機能が低下する病気です。認知機能とは「見る・聞く・味わう・触る」などの五感を通して脳に入る情報から、自分の置かれている状況を認識したり、言葉を自由に繰ったり、計算するなど知的機能を総称する概念です。認知機能が低下し、人の手助けなしでは生活できないレベルまで生活力が失われる状態になることを認知症といいます。

認知症で最も多いのが「アルツハイマー型」で全体の約 60%を占めています。これに続くのが脳血管障害によって起こる「脳血管性」、大脳皮質などの神経細胞内に不要な蛋白質がたまる「レビー小体型」の認知症が約 15%ずつを占め、これらが三大認知症と呼ばれています。

なお、認知症は加齢とともに発症しやすく病気といわれていますが、高齢でなくても発症することがあり、18 歳以上 65 歳未満で発症した場合は「若年性認知症」といいます。厚生労働省は全国で 4 万人弱の患者がいると推計しています。

## 加齢による「物忘れ」と認知症による「物忘れ」

認知症の症状の一つに「物忘れ」がありますが、誰でも加齢に伴い記憶力は少しずつ悪くなっていきます。具体的な内容を忘れるのが加齢による物忘れ、出来事そのものを忘れるのが認知症による物忘れということで比較できます。

加齢による物忘れ	認知症による物忘れ
<b>部分的に思い出せない</b> <例> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 朝食で何を食べたか思い出せない</li> <li>◆ 置き場所は思い出せないが、置いたはずだと思う</li> </ul>	<b>全体を忘れる</b> <例> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 朝食を食べたことを忘れる</li> <li>◆ 置いたこと自体を忘れて、盗られたと言い出す</li> </ul>
<b>再認識できる</b> <例> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 約束したことを指摘されて思い出す</li> <li>◆ 実物を見れば、自分がしたことを思い出す</li> </ul>	<b>再認識できない</b> <例> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 指摘されても、約束したこと自体を思い出せない</li> <li>◆ 実物を見ても誰が買ったのと言う</li> </ul>
<b>病識（自分が病気であるとの自覚）が保たれている</b> <例> ・物忘れを自覚する	<b>病識（自分が病気であるとの自覚）が低下する</b> <例> ・物忘れを自覚しない

## 認知症に対する当院の取り組み

どんな病気でも早期発見・早期治療が大切になります。認知症も同じで早めに気づいて適切なケアや治療をすれば進行を遅らせることができます。しかし、認知症は本人が知らない間にしのび寄ってくるため、身近にいる家族が気にかけてあげる必要があります。当院では以下のようなチェックシートをご家族にお渡しし、診察の参考にしています。また、介護支援室では一人暮らしや少し気になる利用者の様子をチェックシートでチェックし、医師に伝えることで早期発見に努めています。「あれ、おかしいな？」と何か少しでも不安に感じる事があれば、当院のスタッフに気軽に相談してください。

日常生活状況チェックシート			
このチェックシートは当院に通院されている患者さまのご家族、介護の方にご協力いただいております。患者さまの状態を把握し、今後の治療に役立てるためのものです。当てはまるものを選んでください。			
(記載日: 年 月 日)			
(氏名: ) (様) ( 歳) (男・女) (記載者: ) (続柄: )			
*過去3ヶ月の状況についてご記入下さい			
項目	評価	特記事項	
世帯	世帯人数 同居(続柄 人)		
食事	食事摂取 全介助 一部分介助 自立		
	食事量 減少している 変化なし 食べ過ぎ		
排泄	排便 1日(回数) 出にくい		
	排便 毎日 2~3日に1回 それ以上		
入浴	洗身 全介助 一部分介助 自立		
	入浴拒否 ある ときどき ない		
着衣	衣服の着脱 全介助 一部分介助 自立		
記憶	記憶力の低下 ある ときどき ない		
服薬	薬の服用 飲んでいない たまに忘れる すべて服用		
	薬の管理 本人 家族 その他		
最近、特に目立つ変化・困感を感じている点など何でもご記入下さい。(例) ・元気が無くなった ・怒りっぽくなった ・夜眠れない(昼夜逆転) など			(備考)

*過去3ヶ月の状況についてご記入下さい		点数
① 曜日がわかるか	2・1・0	2・1・0
② 前と同じように道がわかるか	2・1・0	2・1・0
③ 住所・電話番号を覚えているか	2・1・0	2・1・0
④ 物がいつもしまわれている場所を覚えているか	2・1・0	2・1・0
⑤ 物がいつもの場所になく、見つけることができるか	2・1・0	2・1・0
⑥ 洗濯機やテレビのリモコンなどの電気製品を使いこなせるか	2・1・0	2・1・0
⑦ 自分で状況に合った着衣や更衣ができるか	2・1・0	2・1・0
⑧ 買い物でお金が払えるか	2・1・0	2・1・0
⑨ 身体の具合が悪くなったわけではないのに行動が不活発になったか	2・1・0	2・1・0
⑩ 本の内容やテレビの筋がわかるか	2・1・0	2・1・0
⑪ 手紙を書いているか	2・1・0	2・1・0
⑫ 数日前の会話を自分から思い出すことができるか	2・1・0	2・1・0
⑬ 数日前の会話の内容を思い出させようとしても難しいか	2・1・0	2・1・0
⑭ 会話の途中で言いたいことを忘れることがあるか	2・1・0	2・1・0
⑮ 会話の途中で適切な単語がでてこないことがあるか	2・1・0	2・1・0
⑯ よく知っている人の顔がわかるか	2・1・0	2・1・0
⑰ よく知っている人の名前を覚えているか	2・1・0	2・1・0
⑱ その人たちがどこに住んでいるか、仕事などがわかるか	2・1・0	2・1・0
⑲ 最近のことを忘れっぽくなったか	2・1・0	2・1・0
(合計)		点